

農家の皆さん！！

春夏作野菜の圃場準備を早めに実施しましょう！

年明け以降、定期的な降雨により春作の圃場準備や定植が遅延傾向で推移しています。早めに圃場準備を実施する事により地温を確保し初期生育を促し計画生産に努めよう。



【ブロッコリー】

- ・ここ数年、春先(3月頃)の露地作型定植時期において、低温で推移し初期生育の遅れが見受けられます。早めに圃場準備を行うと伴に**定植遅延を防ぎ初期生育促進**を目的に保温資材(パスライトなど)を有効活用して下さい。
- ・**病害虫防除の徹底**を図りましょう。
降雨量が多い事により**べと病**が発生しています。花蕾出蕾期までに定期的に防除を実施し**組織内べと病**の発生を抑制しましょう。

【果菜類:オクラ・きゅうり・なす・ピーマンなど】

- ・果菜類は、定植(播種)時の地温確保(**最低 15 度以上**)が非常に重要です。その為には、定植の1ヶ月前までには黒マルチを被覆し地温の確保をお願い致します。